

こもろ愛のりくん

時刻	出発時刻		運行便	
	上り便 各地区発～小諸駅方面	下り便 小諸駅方面発～各地区	月～金	土
8:00	① 8:00 発		①	-
8:30		② 8:30 発	②	-
9:00	③ 9:00 発		③	③
9:30		④ 9:30 発	④	④
10:00	⑤ 10:00 発		⑤	⑤
10:30		⑥ 10:30 発	⑥	⑥
11:00	⑦ 11:00 発		⑦	⑦
11:30	(メンテナンス時間)			
12:00				
12:30		⑧ 12:30 発	⑧	⑧
13:00	⑨ 13:00 発		⑨	⑨
13:30		⑩ 13:30 発	⑩	⑩
14:00	⑪ 14:00 発		⑪	⑪
14:30	(メンテナンス時間)			
15:00		⑫ 15:00 発	⑫	-
15:30	⑬ 15:30 発		⑬	-
16:00		⑭ 16:00 発	⑭	-
16:30	⑮ 16:30 発		⑮	-
17:00				

小諸市 予約制相乗りタクシー
こもろ愛のりくん
 身近な公共交通としてご利用いただいている
 「こもろ愛のりくん」がより便利に!

運行時間変更および試験運行開始のお知らせ

2025年 11月1日(土)より

一部の便の出発時刻が変更されます。
 乗降場所「南城公園(上:遊具公園)・(下:マレットゴルフ)」が追加されます。

佐久平便 試験運行開始

運行期間 2025年11月4日(火)～2026年1月30日(金)
 運行曜日 月～金
 利用料金 600円 (一般回数券×2枚・各種電子決済利用可能)
 予約方法 電話予約 ※佐久平1便…平日午前10時～午後10時30分まで
 ※佐久平3便…平日14:00～16:00まで
 運行時間 1日3便…下表参照
 乗降場所 小諸市内…こもてラス ツルヤみかげ店
 佐久市内…佐久平交流センター 滝岡総合病院 佐久医療センター

佐久平交流センター
 滝岡総合病院
 佐久医療センター

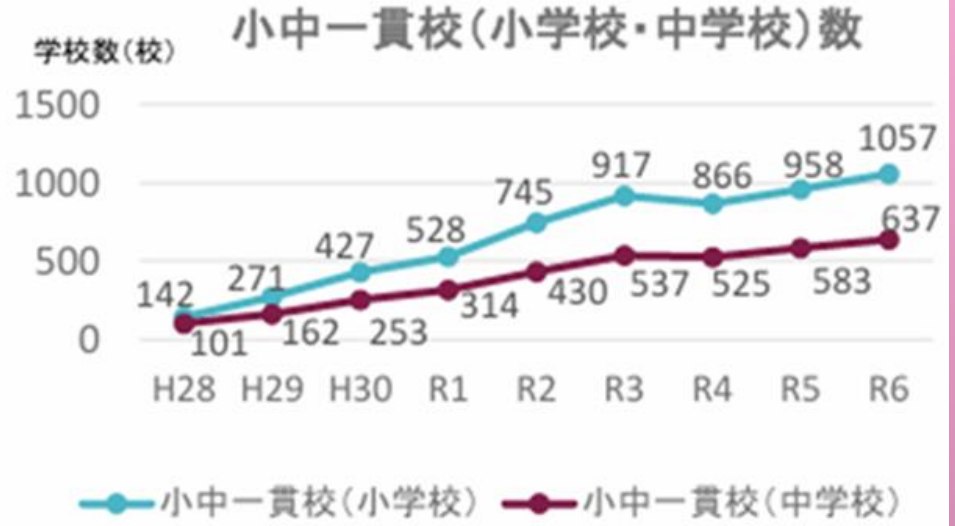
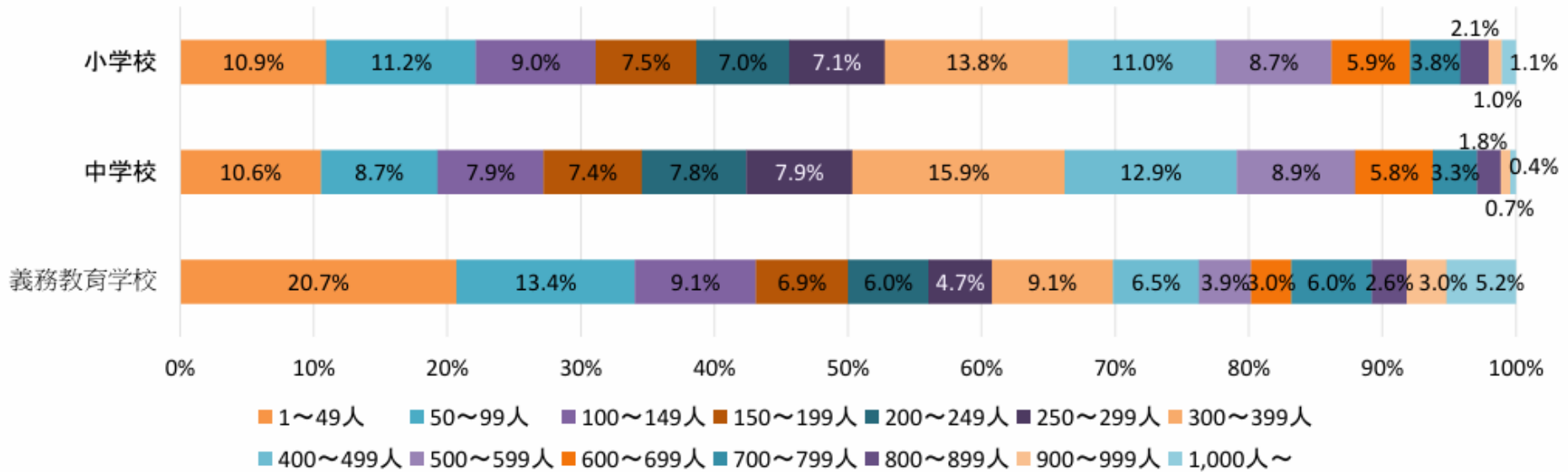
月～金曜日の運行時間 《15便/日》

上り便 各地区発～小諸駅方面	下り便 小諸駅方面発～各地区	各締切時刻 予約締切・変更・取消
① 8:00	② 8:30	運休日を除く前日の 受付終了時刻まで
③ 9:00	④ 9:30	
⑤ 10:00	⑥ 10:30	当日予約可能 (各出発時刻の 1時間前まで)
⑦ 11:00	⑧ 11:30	
⑨ 12:00	⑩ 12:30	(メンテナンス時間)
⑪ 14:30	⑫ 14:00	
⑬ 15:30	⑭ 15:00	予約受付終了 16:30 (翌営業日 9:00 便までの受付終了)
⑮ 16:00	⑮ 16:00	

旧時刻表

- 土曜日
- ③
 - ④
 - ⑤
 - ⑥
 - ⑦
 - ⑧
 - ⑨
 - ⑩
 - ⑪

公立小・中・義務教育学校の児童生徒数別学校数の割合



出典 文部科学省「令和の日本型学校教育」を推進する学校の適正規模・適正配置の在り方に関する調査研究協力者会議参考資料より引用

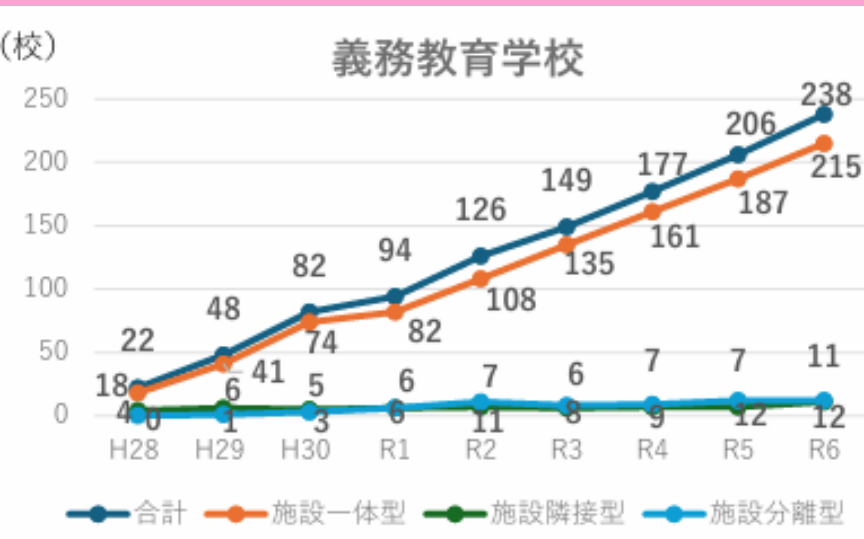
小中一貫教育を行う学校の施設形態

「施設一体型」: 小中一貫教育を実施する学校について、校舎の全部(※)が一体的に設置されているもの(複数の校舎が渡り廊下等でつながっているものを含む)

※「全部」=学校設置基準上の「校舎に備えるべき施設」が全て整備されていること

「施設隣接型」: 小中一貫教育を実施する学校について、同一の敷地又は隣接する敷地に、複数の校舎が隣接して設置されているもの。

「施設分離型」: 小中一貫教育を実施する学校について、隣接していない異なる敷地に、複数の校舎が分離して設置されているもの(共に小中一貫教育を実施する同一学校種の校舎が分離して設置されている場合を含む。)



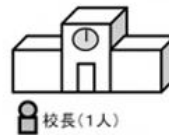
小中一貫教育

小中連携教育のうち、小・中学校段階の教員が目指す子供像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、体系的な教育を目指す教育

①義務教育学校

・新たな学校種(一つの学校)
⇒一人の校長、
一つの教職員組織

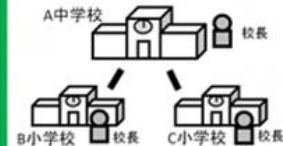
修業年限: 9年
(前期課程6年+後期課程3年)



小中一貫型小学校・中学校

・組織上独立した小学校及び中学校が一貫した教育を施す形態
⇒それぞれの学校に校長、教職員組織

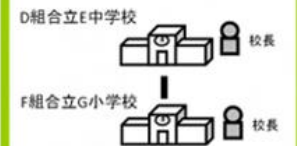
②併設型小学校・中学校 (同一の設置者)



※一貫教育にふさわしい運営体制の整備が要件

- 例・総合調整を担う校長を定める
- ・学校運営協議会の合同設置
- ・校長等を兼任

③連携型小学校・中学校 (異なる設置者)



※併設型小・中学校を参考に適切な運営体制を整備すること

出典 文部科学省「令和の日本型学校教育」を推進する学校の適正規模・適正配置の在り方に関する調査研究協力者会議参考資料より引用

【全国の小中一貫教育の共通事項】

- 地域とともにある学校
- コミュニティ・スクール等を活用した地域とのつながりを重視
- 生活科・総合的な学習を軸
- 総合的な学習の時間を中心とした教科横断的なカリキュラム・マネジメント

【全国の先進地の小中一貫教育の核は】

- 防災教育**を核に据え、災害に強いまちづくりを考える。算数・数学「**データの活用**」領域を重点に。（呉市立天応学園）
- 「**まち探検**」の小小連携合同授業、**児童会・生徒会の連携**、「**防災授業**」を小中合同実施。（北海道北広島市）
- 「**ラグビーのまち（花園）**」「**モノづくりのまち**」地域との連携。**小中合同登校**。**探究的な学習**推進（東大阪市）
- 英語力の向上**。インドネシア・アチユ州とのリモート交流。（宮城県登米市）
- 木育、平和教育**を中核に据え、SDGsとの関わりを持たせる。（東京都江東区）

小諸市の小中一貫教育の核は何か？

例として

- 地域との関わり
- 懐古園
懐古園への遠足
懐古園ガイド（坂の上小）
- 氷風穴（千曲小）
- 音楽のまちこもろ 作曲コンクール
郷土の音楽（正調小室節等）とふるさと学習、合唱交流、小学校クラブ合同練習、中学校合同部活、作曲
- 島崎藤村・高浜虚子 藤村文学賞
国語とふるさと学習
- 白鳥映雪・小山敬三
美術とふるさと学習
- 芦原中学校「梅花教育」
梅の栽培、収穫、販売
- 英語教育
- 国語教育
タブレットにドリルMIM導入



etc

作成者：土屋さつき

議案第4号令和7年度小諸市一般会計予算に対する附帯決議

- 1, 「義務教育学校」や「グループ学習」などの導入について、市民の理解を深めるために、より丁寧な説明を行い、説明会や意見交換の機会を増やすよう努めていただきたい。
- 2, 新校の設計業務においては、児童生徒、教員、保護者、市民からの意見を十分に聴取し、それを設計に反映させることを徹底していただきたい。
- 3, ワーキンググループの設立及び運営においては、児童生徒の声を反映させる仕組みを導入し、より多角的な意見を集める仕組みを整えていただきたい。
- 4, 小諸東中学校区と芦原中学校区の教育的差異が生じないように十分に配慮して計画を進めていただきたい。(ICT教育推進も含む)

3 国からの支援メニュー（例）

施設整備への補助

- 統合に伴う学校施設の新増築。
(負担割合：原則1/2)
- 統合に伴う学校施設の改修。
(算定割合：原則1/2)

※ 統合の際、他の公共施設との複合化・集約化を伴う場合においても、当該統合に係る学校施設の新増改築及び改修に要する経費については補助対象となる。

スクールバス等購入費、遠距離通学費補助

- 学校統廃合等に係る小・中学校の児童生徒の通学条件の緩和を図るために、都道府県及び市町村がスクールバス・ボート等を購入する事業を補助。
(負担割合：1/2)
- 学校統廃合を伴う小・中学校等への遠距離通学に要する児童生徒の交通費を負担する市町村の事業に対する補助。
(負担割合：1/2)
(補助期間：5年間)

教職員定数の加配措置

- 統合前後の一定期間における指導・運営体制の構築のために活用可能な加配定数を措置。
- 小中一貫教育を推進する際、小学校高学年において専科指導等に積極的に取り組む学校を支援。

出典 文部科学省
公立小中学校の
統廃合をお考えの
皆さまへより引用